

岩手の温泉

元湯夏油温泉（半年営業の温泉地、5月中旬～11月初旬まで）

夏油温泉の由来

夏油温泉は駒ヶ岳の西郷にあるところから、古くは「獄（岳）の場」とも言われておりました。

‘ゲトウ’という名前については、アイヌ語の「グット・オ」（崖のあるところ）からきており、冬は豪雪のため利用できなくなるところから、「夏湯（げとう）」と言われ、お湯が夏の日差しでユラユラと油のように見えたので、後に「湯」が「油」になったと伝えられています。

また、古い文献には鬼にまつわる伝説もあります。

昔、源頼光の四天王の一人、渡辺綱が鬼の片腕を切り落とした。その腕を箱に収め自室にいと、叔母に化身した鬼が訪ねてきて、やにわに片腕をつかんで逃げ去った

歌舞伎の「茨木（いばらぎ）」でも知られている奇妙な物語ですが、後日鬼は夏油のゆで片腕をつなぎ、うまく元に戻すことができたということです。鬼、つまり外道の怪を効験著しい場と結びつけて夏油というようになったとのこと。

発見由来については、平家の落人の末裔であるマタギの高橋四郎左エ門が、傷ついた白猿を追ったところ、大湯でいやしている姿を見て発見したと、白猿発見伝説で語られています。

一方、昭和5年の内務省衛生試験場の報告書は慈覚大師発見説をとり、「本温泉の発見は遠く文徳天皇の斉衡3年（西暦856年）と記しています。夏油山中には、駒ヶ岳、五百羅漢、仏石、お坪の松など慈覚大師にまつわる伝説が多く、北上川東側の国見山に対応する古代信仰の霊場を起こさせるものとなっています。

源泉かけ流し

温泉は全て100%源泉掛け流しとなっております。

全ての露天風呂は温泉が発見されて以来、湯船そのものが源泉であり湯船の底、もしくは脇からこんこんと湧き出ています。そのため一切お湯に手を加えておりませんので、季節によっては熱かったり、ぬるかったりしますが、湧きたての新鮮な温泉が楽しめます。

※お部屋にはトイレ・お風呂はついておりません。全て共同トイレとなります。

※電話線が繋がっておりませんので衛星電話を使用しております。携帯電話も圏外となりますので予めご了承下さい。

内風呂、男女有、露天風呂 女性専用あり

夏油への道路は最後の5キロ程は舗装にはなっていますが曲がりくねった狭い道となっております。運転に自信の無い方は電車利用で北上駅からの送迎車をおすすめします。

国見温泉

元禄時代の発見され、古くは南部藩の湯治場として栄えた国見温泉は、効能豊かな緑色のお湯が特徴の秘湯です。全国的にもめずらしい緑色の源泉が魅力です。

四季の自然美あふれる雄大な八幡平国立公園の中、秋田県との県境駒ヶ岳の南麓に位置する

国見山荘は、湯治場としてのんびりと静養するに最適な環境。「緑の薬湯」と呼ばれる薬効抜群の工

メラルドグリーンのお湯が自慢。泉質は含硫化水素食塩重曹泉（緩和性低張高温泉）で、

効能は慢性胃腸病、皮膚病、神経痛、痛風、慢性婦人病、糖尿病、冷え症など。

また隣接する国見キャンプ場は自然のままの姿を残した野趣あふれるキャンプ場。駒ヶ岳の登山

口に近く、登山のベースに最適。

網張り温泉

〒020-0585 岩手県岩手郡雫石町網張温泉

- 019-693-2211
- 019-693-2213

岩手山麓の温泉スポットである網張温泉は、千三百年前に発見された名湯。

その昔は帝釈温泉と呼ばれていたそう。

国立公園内の温泉&スキーの宿として有名で、本館は近年全面リニューアルされ、登山基地としても人気を博しています。

周辺には設備の整ったキャンプ場や「自然の小径」なども整備され、森林浴やアウトドアも楽しめます

和洞年間（708～715年）に発見され古くは亭沢温泉とよばれていた。

江戸時代に入り「山ノ神信仰」により一般の入浴が禁止され周辺に網を張ったのが「網張」の由来とされる。明治維新とともに一般に開放され旧南部藩士たちが源泉近くに入浴場を建て、お湯が諸病に効くと評判を呼び険しい山道にも関わらず年間三千人以上の利用がありました。この温泉館は日帰り温泉施設として 2002 年 12 月にオープンし、大浴場・露天風呂があり、大広間、食堂、喫茶、売店を備えている。

泉質は単純酸性・硫黄温泉低張性酸性高温泉、

効能は慢性皮膚病・慢性婦人病・きりきず・糖尿病・高血圧症・痔病など。

松川温泉 正楓荘

028-7302 岩手県八幡平市松尾寄木第1地割41

0195-78-2245

hachimantaishi.com

大自然が残る八幡平松川溪谷沿いに位置する松川温泉「元湯松楓荘」もっとも歴史が古く 1062 年発見され、開業は寛保 3 年（1743 年）に高橋与次郎が開湯したのが始まり伝えられ、古くから地元の人には「与助の湯っこ」と呼ばれ、親しまれています。松楓荘は溪谷沿いにあり、山小屋を思わせるような、ぬくもりのある木造建てです。昔は湯治客で賑わいを見せておりましたが、いまではその鄙びた風情を求めて秘湯ファンが訪れています。松楓荘は 2 本の源泉を持つ自慢の湯で湯量豊富な白濁の湯は男女別の内風呂、混浴露天風呂、つり橋を渡った場所にある岩風呂（洞窟風呂）が楽しめます。

平安中期の武将安倍貞任の家臣、伊藤某が 1062 年(平安時代)このお湯を発見し、その末裔の高橋与次郎が 1743 年（徳川吉宗の時代）に開湯したのが始まりと伝えられています。

美しい松川溪谷の山間にひっそりたたずむ静かで素朴な温泉で、しかも白濁の源泉かけ流しの豊富なお湯で松川温泉の中では一番古い宿です。

源泉名	松川温泉
-----	------

泉 質	硫黄泉
泉温・湧出量	63.5 度 測定不能
密 度	0.999
H P	5.0
適応症	神経痛 リュウマチ 皮膚炎 糖尿病 婦人病 アトピー 高血圧症 他
浴 場	男性内湯 女性内湯 女性露天 混浴露天 混浴岩風呂(女性専用タイム有)